

親子法律教室事業に関するアンケート（回答書 1 / 3）

回答締切日：平成27年5月15日（金）

司法書士法教育ネットワーク 御中

司法書士会名

回答者 役職名（または担当部・委員会名）

【1】基本情報文書として、下記の文書を同封（または同送）ください。

1. 親子法律教室広報チラシ等の宣伝物（現物または写し）
2. 上記とは別に参加者募集案内文書を制作した場合はその文書の写し

【2】基本情報・・・下記事項につき、回答をご記入ください。

- ① 親子法律教室において使用した教材の名称
（独自教材の場合は、簡単な説明もあわせてご記載ください）
-

- ② 参加した小学生の対象学年（実施日現在）と人数
- ・ 4年生男子 _____ 人 ・ 5年生男子 _____ 人 ・ 6年生男子 _____ 人
・ 4年生女子 _____ 人 ・ 5年生女子 _____ 人 ・ 6年生女子 _____ 人

- ③ 開催当日の指導・運営スタッフの人数（見学者を除く）
- ・ 男性司法書士 _____ 人 ・ 女性司法書士 _____ 人
・ その他（「教員」など具体的に） _____

- ④ 小学校教員の見学の有無と人数 有（ _____ 人） ・ 無

【3】質問事項 以下、当てはまる番号に○を付し、または回答欄にご記入ください。
（回答欄が足りない場合は、適宜別紙にご回答ください。）

問1. 小学生を対象とした親子法律教室事業を企画されたのはなぜですか。（複数回答可）

- ① 法教育担当役員、部、委員会等から事業実施の要請があったから
 - ② 予算の手当ができたから
 - ③ 福岡県司法書士会の紙芝居教材など参考教材があったから
 - ④ 他の司法書士会の実施状況や事業の成果を知ったから
 - ⑤ その他（具体的に教えてください。）
-

問2. なぜ、「小学生」対象に「法」を教える事業を企画されたのでしょうか。貴会の事情、企画趣旨など、事業目的を具体的に教えてください。

問3. 親子法律教室の準備段階で、司法書士が小学生に「法」を教える際に難しいだろうと考えていたことを、具体的に教えてください。

問4. 問3で難しいだろうと考えていたことにつき、その克服のために開催当日までに工夫されたことがあれば、具体的に教えてください。

問5. 差し支えのない範囲で、前記【2】基本情報 ③ の回答に記載された当日の指導・運営スタッフの皆さんの事業実施後の感想を、具体的に教えてください。

① 肯定的な感想（良かった点、評価できる事項などに関するもの）

② 否定的な感想（悪かった点、改善すべき事項などに関するもの）

問6. 参加された小学生や保護者の感想を紹介した広報物は作成されましたか。下記のうち当てはまるものに○を付けてください。（複数回答可）

- ① 広報物の制作予定は無い。
 - ② 当会公式ウェブサイトへの記事掲載 掲載済・準備中（どちらかに○）
 - ③ 会報等、会員向け広報誌への記事掲載 発行済・準備中（どちらかに○）
 - ④ 一般市民等に対する広報物への記事掲載 発行済・準備中（どちらかに○）
 - ⑤ その他の広報媒体に対する記事掲載（具体的に教えてください。）
-

※ 差し支えがなければ、上記で回答いただいた広報物の写しを同封してください。

問7. 問2で回答をいただいた事業目的は達成されましたか。当てはまるものに○を付けてください。

- ① 大いに達成した。 ② ほぼ達成した。 ③ 達成できなかった。
④ その他（具体的に教えてください。）
-

問8. 問2で回答をいただいた事業目的を超えて貴会にとって有益であったことなど、予想外の手応えを感じたことがあれば、具体的に教えてください。

問9. 平成27年度も貴会において、小学生を対象とした親子法律教室を実施されますか。当てはまるものに○を付けてください。

- ① 実施する方向で事業計画を立案中である。
② 実施するかどうかは未定である。
③ 実施予定は無い。
（具体的な理由）
-

以上

ご協力ありがとうございました！